

2018年4月9日

**電通、ボツワナ共和国政府と地デジデータ放送サービスの機器導入と
コンサルティングに関する業務契約を締結**

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：山本 敏博）は、日本方式の地上デジタル放送システムの採用国であるボツワナ共和国の放送行政を司る「放送サービス局（DBS）」と、同システムを活用したデータ放送サービスの機器導入とコンサルティングに関する業務契約を締結しました。

日本方式には、放送波を活用したデータ放送の送出が可能であるという特長があります。当社はボツワナ共和国政府および国営放送局「Botswana TV（ボツワナテレビ）」と協業し、データ放送システムの構築と、そのシステムによる電子政府の構築や教育への活用などについてのコンサルティングを推進していきます。

当社は本契約を機に、今後拡大が見込まれるアフリカ市場において、新たなビジネス需要の創出に取り組んでいきます。

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレートコミュニケーション局 広報部
湊、長澤 TEL：03-6216-8041